

平成 25 年 7 月 10 日

あすかアセットマネジメント株式会社

運用・管理体制の強化に向けた経営体制変更のお知らせ

当社は、その前身であるあすかアセットマネジメントリミテッドの設立より平成 25 年 7 月をもって丸 11 年を迎えることとなりました。この間、日本における独立系の投資顧問会社として、イベントリスクを回避した規律ある運用とお客様への説明責任の履行をモットーに、実績を積み重ねて参りました。

しかしながら、昨今の投資顧問会社を取り巻く環境の変化及び昨年当社において発生した課徴金事案等を踏まえ、経営体制を改めて検討しました。その結果、内部管理態勢とコーポレートガバナンスのさらなる強化を図るとともに、当社が主力とする戦略の運用・実務責任者に権限と責任をもたせるべきと判断し、下記のとおり、新しい経営体制で再スタートを切ることといたしましたので、ここにお知らせいたします。

記

1. 代表取締役2名体制への移行

平成 25 年 7 月 10 日付で、あすかアセットマネジメント株式会社の代表取締役社長に取締役 CIO である平尾俊裕が就任します。これは、あすかアセットマネジメントリミテッドの時代を含め CIO を 10 年以上に渡って担ってきた平尾もあすかアセットマネジメント株式会社の経営実務を担うことにより、より現場に近い運用責任者に経営の責任を持たせることを企図するものです。現代表取締役社長の谷家衛は代表取締役会長に就任、CEO として引き続きあすかグループ全体の経営に目配りするとともに、グループ全体のガバナンスを効かせる役割を担います。

2. 自社ファンドの運用を中心としたビジネスとお客様対応の強化

従前より、当社のビジネスの中心は、自社で運用している主力のファンドでしたが、昨今の当社を取り巻く環境を踏まえ、今まで以上に自社ファンドの運用とお客様対応を中心とした体制強化に注力することとします。これに伴い、投資助言部は廃止しました。

また、お客様対応を強化するため、平成 25 年 6 月 17 日付で、常務執行役員クライアント・ソリューション部長として、大手外資系資産運用会社で営業部門の責任者を務めていた三浦英二を採用しました。

3. 内部管理態勢の強化

内部管理態勢強化のため、従来は、取締役管理本部長がコンプライアンス管理責任者を兼務していましたが、全部署から独立したコンプライアンス部を新設し、平成 25 年 6 月 1 日付でコ

ンプライアンス部長としてコンプライアンス業務および内部監査・会計監査経験を 20 年超有する経験豊富な根本正明を採用しました。

また、平成 25 年 4 月に、大手監査法人系列のコンサルティング会社と契約を締結し、コンサルタントと当社役職員からなるチームにより、2 ヶ月間に亘って、内部管理態勢強化のための業務の見直しを行い、必要な改善を実施しました。今後も、内部管理態勢の強化に向けた取り組みを行なっていく所存です。

4. 社外取締役2名の招聘

当社は、コーポレートガバナンスの強化を重要な経営課題と認識し、外部の視点からより経営の透明性、客観性を高めた運営を進めていくため、平成 25 年 8 月 1 日付で、コーポレートガバナンスの強化を目的として、社外取締役として島田精一氏と福原正大氏を招聘する予定です。島田氏の企業経営における豊富な知識・経験と、福原氏のアセットマネジメント業界における豊富な知識・経験に基づいた助言を頂きながら、全てのステークホルダーを意識した経営体制の構築を図ることとしました。

社外取締役の略歴

島田 精一

三井物産株式会社入社、同代表取締役副社長 CIO。日本ユニシス株式会社代表取締役社長 CEO、住宅金融公庫総裁、独立行政法人住宅金融支援機構理事長を歴任。現在、日本ユニシス株式会社特別顧問、学校法人津田塾大学理事長。1961 年東京大学卒、ハーバード大学経営大学院 (AMP 修了)。

福原 正大

株式会社東京銀行入社。パークレーズ・グローバル・インベスターズ、マネジング・ディレクター、日本法人取締役 (現ブラックロック・ジャパン株式会社)。グローバル・マーケット運用部の責任者、営業統括、顧客資産運用アドバイザーまで幅広く担当。現在は、グローバルリーダー育成スクール Institution for a Global Society 株式会社を設立、代表取締役社長。1992 年慶應義塾大学卒、欧州経営大学院 (INSEAD) MBA, HEC Paris MS (with Honors)、筑波大学博士

以上

あすかアセットマネジメント株式会社
組織図

(平成 25 年 7 月 10 日現在)

